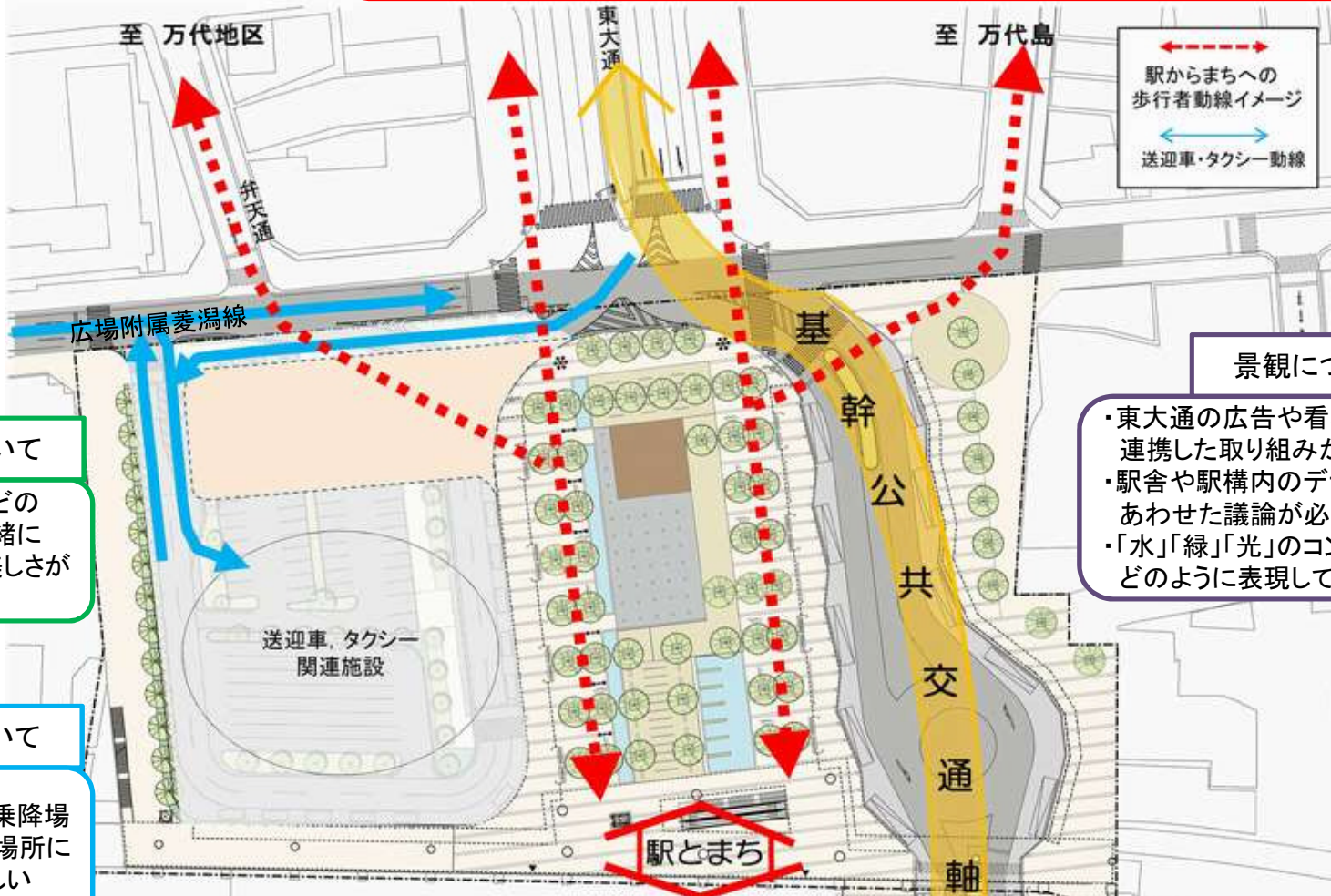


歩行者空間の考え方について

- ・移動するスピードに応じてルートを選択できるとよい(純粹に移動する、ゆっくりまちを楽しむ)
- ・東大通は、交通量に対する車線数が多い。歩道を広げ魅力的な空間にできるのではないか
- ・駅前交差点は、スクランブルも考えられるのではないか



植栽について

- ・柳は水路などの水環境と一緒にすることで美しさが際立つ

送迎について

- ・障がい者の乗降場は駅に近い場所に設置してほしい

景観について

- ・東大通の広告や看板類などと連携した取り組みが必要ではないか
- ・駅舎や駅構内のデザインとあわせた議論が必要ではないか
- ・「水」「緑」「光」のコンセプトをどのように表現していくのか

(全体)

- ・道しるべ(誘導、情報発信)があることが重要ではないか(座る機能を兼ね備えるとよりよい)
- ・一挙に変えるのではなく、将来を見据えて社会実験等を行いながら進めてもよいのではないか
- ・空間がつながり広がって成長していくことが重要
- ・駅利用者にとって、場面がどう連続して風景となっていくかということを配慮する必要があるのではないか
- ・広場附属菱潟線の弁天通から東大通までの間を歩行者専用にしてはどうか